

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	熊本県	代表者名	木村 敬
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	水産振興課
担当者役職	主幹	担当者氏名	森下 貴文
住所	862-0950 熊本県熊本市中央区水前寺6-18-1		
連絡先電話番号	096-333-2457		
連絡先E-mail			

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署	連絡先電話番号	連絡先E-mail
担当者氏名			

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	スマート水産業推進事業(予定)
概要	本県水産業の効率化、生産性の向上を図るため、水産業のスマート化を推進しており、実際に定置網に乗船いただき、定置網におけるスマート化の助言をいただきたい。また、県水産部局の研究者、普及員等との意見交換会において、他の事例の紹介やスマート化への助言をいただきたい。		
支援を求める分野	農林水産業		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年10月17日	支援・助言(実地)	6時00分	14時00分	60
				活動時間(分)	420
2-2. 派遣場所	会場名	天草漁協天草町支所、熊本県水産研究センター	最寄駅	三角町	
	所在地	天草市天草町大江7480-5、上天草市大矢野町中2450-2	最寄駅からの交通手段	バス	

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	和田 雅昭
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none"><li>LPWA(Low Power Wide Area)を活用した水産業のスマート化の取組への助言をいただいたことで、漁業関係者のスマート水産業への関心が高まった。</li><li>大型定置網漁業の操業状況を視察した上で、漁業者との意見交換を行い定置網漁業のスマート化の可能性について助言をいただいたことで、定置網漁業をスマート化するイメージや方向性が共有できた。</li><li>県水産部局の行政、研究、普及員との意見交換を行い、先進的なスマート水産業の事例紹介や本県水産業におけるスマート化推進に向けての助言をいただいた。</li></ul>
アドバイザーへの要望事項	今後も引き続き、定置網漁業のスマート化の推進に御指導・御助言いただきたい。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	15人
	属性	自治体職員	住民
	人数	7	8
		企業・団体	その他(学生など)

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	天草漁協が操業する大型定置網漁業については、天候や潮流等の状況次第では、漁船で現場海域に到着しても、定置網を引き上げて漁獲物を回収できない場合があり、操業の効率化の面で課題となっている。そこで、定置網が設置された海域の海況情報が、漁業関係者のスマホでリアルタイムに確認できれば、操業の効率化が図られる。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	定置網漁業におけるスマート水産業化を推進し、漁業者が、定置網設置海域の海況情報をスマホでリアルタイムに確認できれば、操業効率が向上と操業経費の削減が期待される。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国的に定置網漁業は、スマート化が進んでいる。天草漁協の定置網漁業においても、出漁を判断するには、潮流計の設置が必要。その導入には、水産庁のスマート水産業推進事業の活用が可能との助言を受けた。</li> <li>具体的には、ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社が開発しているELTRESを活用し、潮流計のデータを飛ばす通信網の整備について検討することが有効であるとの助言も受けた。</li> </ul>	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見交換を行った漁業関係者がスマート水産業について理解と関心が深まった。また、定置網漁業における、スマート水産業のイメージを持つことができた。</li> <li>特に、ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社が開発しているELTRESを活用し、潮流計のデータを飛ばす通信網の整備について、具体的な意見交換ができたことは、スマート水産業化に向けた方向性を関係者で共有することができた。</li> </ul>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし</li> </ul>	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アドバイザーによる丁寧な助言とアドバイスを受けることができ、出席者による十分な意見交換が行われたことから、アンケートは行わなかった。</li> </ul>	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
4-4. 事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>定置網漁業のスマート化(スマホによる現場海況の把握)を実現し、操業効率の向上を図ることで、経費削減と漁業所得の向上を図る。</li> <li>その結果、他漁業へのスマート化の展開を図る。</li> </ul>	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

**なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください**

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

		
天草漁協天草町支所での漁業関係者との意見	水産研究センターでの行政関係者との意見交	事業説明や事例紹介をするアドバイザー